

# 平成25年度収支決算報告

## 平成25年度収支決算書

平成25年4月1日から平成26年3月31日まで

### 収入の部

大科目	中科目	小科目	予 算 額	決 算 額	差 異	備 考
会費収入			8,152,500	8,294,500	△ 142,000	
	正会員会費		6,792,500	7,034,500	△ 242,000	1,279名
	賛助会員会費		1,360,000	1,260,000	100,000	63社
事業収入			4,700,000	3,549,678	1,150,322	
	参加費収入		1,500,000	1,214,000	286,000	県学会, セミナー, 研究部門
	会誌広告収入		1,000,000	1,070,000	△ 70,000	会誌, 名簿広告料
	助成金収入		2,200,000	1,265,678	934,322	日臨技, 県医師会
雑収入			1,005,000	1,019,597	△ 14,597	
	預金利息収入		5,000	252,146	△ 247,146	定期利子税返金
	雑収入		1,000,000	767,451	232,549	研究部門協力金, 学会協力金
当期収入合計	A		13,857,500	12,863,775	993,725	
前期繰越収支差額			1,000,000	2,467,196	△ 1,467,196	
収入合計	B		14,857,500	15,330,971	△ 473,471	

支出の部

大科目	中科目	小科目	予算額	決算額	差異	備考
事業費			9,800,000	8,158,532	1,641,468	
	学術研究費		3,850,000	3,467,570	382,430	
		学 会 費	1,000,000	1,068,683	△ 68,683	第89回県学会
		学術部活動費	2,000,000	1,663,548	336,452	検査研究部門活動費
		精度保障事業費	400,000	288,745	111,255	新潟県精度管理事業
		負 担 金	350,000	348,325	1,675	東北技師会負担金
		雑 費	100,000	98,269	1,731	源泉徴収税
	総会費		1,250,000	474,838	775,162	
		準 備 費	250,000	260,970	△ 10,970	賞状、筒
		運 営 費	1,000,000	213,868	786,132	セミナー費用、会場費
	広報費		3,500,000	3,192,003	307,997	
		会誌発行費	2,500,000	2,528,441	△ 28,441	会誌発行4号、会員名簿
		広報編集費	1,000,000	663,562	336,438	編集委員会
	組織強化費		1,200,000	1,024,121	175,879	
		支部強化費	600,000	501,836	98,164	各支部助成金
		組織広報費	400,000	471,673	△ 71,673	公益事業活動
		災害対策費	200,000	50,612	149,388	災害用備品
管理費			4,960,000	4,591,178	368,822	
	事務費		2,450,000	2,213,854	236,146	
		備 品 費	200,000	6,980	193,020	シュレッダー
		消 耗 品 費	100,000	114,008	△ 14,008	文房具等
		印 刷 費	350,000	480,719	△ 130,719	封筒、コピー代
		通 信 費	500,000	457,082	42,918	案内発送
		交 通 費	350,000	247,740	102,260	日臨技、東北会議
		渉外対策費	300,000	156,645	143,355	関連団体、支部対策費
		報 酬 費	650,000	750,680	△ 100,680	事務職員報酬等
	会議費	旅 費	600,000	1,015,340	△ 415,340	理事会等旅費
	事務所費		1,730,000	1,332,834	397,166	
		維持管理費	1,600,000	1,231,207	368,793	賃貸料、電気代
		電 話 費	100,000	96,924	3,076	電話、電報
		事務所雑費	30,000	4,703	25,297	事務所備品
	雑費		180,000	29,150	150,850	
		交 際 費	150,000	29,150	120,850	関連団体慶弔費
		雑 費	30,000	0	30,000	
特定預金支出			0	2,001,023	△ 2,001,023	
	会館建設引当預金支出		0	1,023	△ 1,023	会館引当金利息
	学会引当預金支出		0	2,000,000	△ 2,000,000	第63回医学検査学会引当金
予備費			97,500	0	97,500	
当期支出合計	C		14,857,500	14,750,733	106,767	
当期収支差額	A - C		△ 1,000,000	△ 1,886,958	886,958	
次期繰越収支差額	B - C		0	580,238	△ 580,238	

# 総合財産目録

平成26年3月31日現在

科 目	金 額		
I. 資産の部			
1. 流動資産			
現金	271,083		
普通預金			
第四銀行臨港支店	224,535		
ゆうちょ銀行	84,620		
流動資産合計		580,238	
2. 固定資産			
会館建設引当預金			
第四銀行臨港支店（定期）	10,000,000		
北越銀行県庁支店（定期）	4,097,179		
ゆうちょ銀行（定額5口）	5,268,000		
篠川至賞引当預金			
ゆうちょ銀行（定額3口）	6,101,000		
共済基金			
ゆうちょ銀行（定額3口）	1,724,000		
固定資産合計		27,190,179	
資産合計			27,770,417
II. 負債の部			
1. 流動負債		0	
2. 固定負債		0	
負債合計			0
正味財産			27,770,417

## 1. 正味財産増減計算書

平成25年4月1日から平成26年3月31日まで

科 目	金 額		
I. 増加の部			
1. 資産増加額			
会館建設引当預金	1,023		
当期収支差額			
資産増加額合計		1,023	
2. 負債減少額		0	
増加額合計			1,023
II. 減少の部			
1. 資産減少額			
当期収支差額	1,886,958		
2. 負債増加額		0	
減少額合計			1,886,958
当期正味財産増加額			△ 1,885,935
前期繰越正味財産額			29,656,352
期末正味財産合計額			27,770,417

## 2. 貸借対照表 平成26年3月31日現在

科 目	金 額	
I, 資産の部		
1, 流動資産		
現金預金	580,238	
流 動 資 産 合 計		580,238
2, 固定資産		
会館建設引当預金	19,365,179	
篠川至賞引当預金	6,101,000	
共済基金	1,724,000	
固 定 資 産 合 計		27,190,179
資 産 合 計		27,770,417
II, 負債の部		
1, 流動負債		0
2, 固定負債		0
負 債 合 計		0
III, 正味財産の部		
正味財産		27,770,417
(うち当期正味財産増加額)		(△ 1,885,935)
負債及び正味財産合計		27,770,417

### 計算書類に対する注記

#### 1 重要な会計方針

- ① 資産の評価基準及び評価方法について
  - ・ 棚卸資産は、最終仕入原価法による原価法。
  - ・ 投資有価証券は、異動平均法による原価法。
- ② 固定資産の減価償却について
  - ・ 有形固定資産の減価償却は定率法により行う。
- ③ 引当金の計上基準について
  - ・ 貸倒引当金、賞与引当金は、法人税法の規定に基づく繰入限度相当額を計上する。
  - ・ 退職給与引当金は、役員及び職員の退職金支給に備え、退職金期末要支給額を計上する。
- ④ 資金の範囲について
  - ・ 資金の範囲には、現金預金、未収金、未収会費、仮払金、未払金、仮受金を含めている。
 なお、前期末及び当期末残高は下記4のとおりである。

2 基本財産は所有していない。

3 有形固定資産は所有していない。

4 未収金等及び未払金等は発生していない。

5 担保に供している資産並びに支払を保証している債務はない。

6 表示の金額は、円単位で表示している。

## 一般社団法人移行にともなう財産の取り扱いについて

これまで公益目的事業、その他事業を区別することなく、それぞれの成果を他の財源へ充てる事ができましたが、公益法人時の財産は公益目的事業以外では使用できなくなりました。

### 1. 公益目的事業（継続）について

#### 1) 検査学会研修事業

(1) 新潟県臨床検査学会事業 (2) 臨床検査セミナー事業 (3) 検査研究部門研修事業

#### 2) 臨床検査精度保証事業

(1) 新潟県臨床検査精度管理調査事業 (2) 精度保証施設認証制度事業

#### 3) 広報事業

(1) 会誌発行业務 (2) 組織広報事業

上記、3事業が公益事業として認められました。

### 2. 公益目的支出計画について

正味財産は、公益目的財産となります。移行申請時に公益目的の為に支出してゼロにするための公益目的支出計画を立てました。年間約500万円を公益目的事業に充て、今後7年かけて支出することを計画しています。

公益目的財産額（平成25年3月31日）	29,656,352円
公益目的支出の見込額（平均の額）	8,600,000円
実施事業収入の見込額（平均の額）	3,700,000円
(5の額)－(6の額)	4,900,000円
公益目的財産残額が零となる予定の事業年度の末日	平成32年3月31日
公益目的支出計画の実施期間	7年間

### 3. 今後の会計方針について

- ・科目は学術研究費を検査学会研修費、精度保証事業費を臨床検査精度保証費とし、会館建設引当預金科目を削除することとします。
- ・移行時（平成26年4月1日）の正味財産は、総て公益目的支出財産となります。
- ・次年度繰越金が発生した場合は、優先的に新たな篠川至賞引当預金、共済引当預金に充てたい。